

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【公表番号】特表2019-500440(P2019-500440A)

【公表日】平成31年1月10日(2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2019-001

【出願番号】特願2018-522137(P2018-522137)

【国際特許分類】

C 09 J 153/02 (2006.01)

C 09 J 11/08 (2006.01)

C 09 J 11/06 (2006.01)

A 61 F 13/15 (2006.01)

A 61 F 13/49 (2006.01)

【F I】

C 09 J 153/02

C 09 J 11/08

C 09 J 11/06

A 61 F 13/15 3 1 1 Z

A 61 F 13/15 3 5 5 A

A 61 F 13/49 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月15日(2019.10.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ以上のブロックコポリマーと1つ以上の粘着付与樹脂とを含む接着剤組成物であつて、1つ以上のブロックコポリマーが、

(i)重合したアルケニルアレーンモノマーの1つ以上のブロック(Aブロック)、

(ii)重合した共役ジエンモノマーの1つ以上のブロック(Bブロック)、及び任意選択的に、重合した共役ジエンの少なくとも1つの(Bブロックと比較して)低分子量のブロック(Cブロック)を含み、

Aブロック、Bブロック及びCブロックが組成及び分子量に関して互いに独立して変化し得る該接着剤組成物。

【請求項2】

ブロックコポリマーが、A-B-A、(AB)<sub>n</sub>X、A-B-A-C、C-A-B-A-C、(C-A-B)<sub>n</sub>X、(A-B)<sub>n</sub>X(C)<sub>m</sub>及び(C-A-B)<sub>n</sub>X(C)<sub>m</sub>からなる群から選択される構造を有し、式中n及び/又はmは2~20であり、Xはカップリング剤であり、n+mの合計はカップリング剤の価数を超えることはできない、請求項1に記載の接着剤組成物。

【請求項3】

共役ジエンモノマーが1,3-ブタジエン、置換ブタジエン、イソブレン、ピペリレン、2,3-ジメチル-1,3-ブタジエン、1-フェニル-1,3-ブタジエン、イソブレン又はそれらの組み合わせである、請求項1または2に記載の接着剤組成物。

【請求項4】

カップリング剤が、複数の官能基を有し、リビングアニオン性鎖末端と付加的に反応する任意の化学種を含む、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 5】

A ブロックが、約 4,000 g / モル～約 30,000 g / モルのピーク分子量を有する、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 6】

B ブロックが、約 20,000 g / モル～約 200,000 g / モルのピーク分子量を有する、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 7】

C ブロックが、約 2,000 g / モル～30,000 g / モルのピーク分子量を有する、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 8】

末端 C ブロックを有する構造が内部 B ブロックの分子量に対して 0.01 : 1 ~ 1 : 1 の分子量比を有する、請求項 7 に記載の接着剤組成物。

【請求項 9】

構造が構造中の少なくとも 1 つの末端 C ブロック及び構造中の 1 つの末端 A ブロックを有する、請求項 1 に記載の接着剤組成物。

【請求項 10】

末端 C ブロックを有する構造が、いかなる内部 B ブロックよりも小さい分子量を有する、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 11】

1 つ以上の末端ブロック樹脂及び 1 つ以上の油をさらに含み、ブロックコポリマーが、接着剤組成物の総重量に基づいて、約 15 重量 % ～ 約 50 重量 % の範囲で存在し、粘着付与剤が約 35 重量 % ～ 約 60 重量 % の範囲で存在し、1 つ以上の末端ブロック樹脂が約 0 ～ 約 35 重量 % の範囲で存在し、1 つ以上の油が約 10 重量 % ～ 約 25 重量 % の範囲で存在する、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 12】

接着剤が弾性アタッチメントのためのホットメルト接着剤である、請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 13】

請求項 1 または 2 に記載の接着剤組成物を使用する方法であって、接着剤が約 125 ～ 約 138 の間の温度で弾性アタッチメントに噴霧され、乾燥される、方法。

【請求項 14】

人のためのレッグホール及びウエストホールを有するおむつであって、おむつのレッグホール及びウエストホールの周囲に弾性アタッチメントを含み、弾性アタッチメントが接着剤組成物によっておむつに固定され、接着剤組成物が、1 つ以上のブロックコポリマーと 1 つ以上の末端ブロック樹脂と 1 つ以上の粘着付与剤と 1 つ以上の油とを含み、1 つ以上のブロックコポリマーは、(i) 重合したアルケニルアレーンモノマーの 1 つ以上のブロック (A ブロック)、(ii) 重合した共役ジエンモノマーの 1 つ以上のブロック (B ブロック)、及び任意選択的に、重合した共役ジエンの少なくとも 1 つの (B ブロックと比較して) 低分子量のブロック (C ブロック) を含み、A ブロック、B ブロック及び C ブロックは組成及び分子量に関して互いに独立して変化し得、ブロックコポリマーは、接着剤組成物の総重量に基づいて約 10 ～ 約 30 重量 % の範囲で存在し、粘着付与剤は約 25 重量 % ～ 約 70 重量 % の範囲で存在し、1 つ以上の末端ブロック樹脂は約 10 重量 % ～ 約 40 重量 % の範囲で存在し、1 つ以上の油は約 5 重量 % ～ 約 30 重量 % の範囲で存在する、おむつ。

【請求項 15】

A ブロックが約 4,000 重量 % ～ 約 30,000 g / モルのピーク分子量を有し、B ブロックが約 20,000 g / モル～約 200,000 g / モルのピーク分子量を有し、C ブロックが約 2,000 g / モル～30,000 g / モルのピーク分子量を有する、請

求項1\_4に記載のおむつ。